

## 町内会との懇談の振り返り

日時 : 令和3年4月17日(土)

場所 : 中標津町総合文化会館 第1研修室

参加者 : 自治推進会議 5名

全町内会連合会 6名

### ①全町内会連合会から町長への要望書について

- ・町全体で町内会の加入率が低下していることなどを踏まえて、自治基本条例を今に合わせて改正をしてほしい思いがあって要望書を出した。

### ②町内会の加入へ向けた取り組みについて

- ・このまま加入率が低下し続けることを懸念している。
- ・チラシやホームページで町内会の加入について周知している。
- ・自治体によっては、アパートの契約時に町内会加入が必須なところがある。アパート等に住んでいる人にどう加入してもらえるか。

### ③加入率がなかなか増えていかない

- ・地区に住む以上は最低限町内会に加入してもらおうなど、強制までは出来ないが、半強制くらいにしないとなかなか増えていかないと感じている。
- ・町内会の必要性(メリット)を感じないという話が聞こえる
- ・そもそも加入率の考え方を見直す必要があるかもしれない。  
(今は分母が世帯数だが、実際の戸数とは違う)
- ・思い切って町内会の呼び方を自治会に変えてみるくらいの変化が必要な気がする。

#### ④自治基本条例第4章（町内会及び町民活動団体）について

- ・町内会と町民活動団体が並列に記載となっているが、町内会を独立した表現にした方がより町内会活動の明確さが出るのではと思う。
- ・自治推進会議でも第4章については議論している。
- ・自治基本条例で町内会を独立させるとなると、各町内会の目的に自治を入れるなど、整理が必要ではないか。
- ・町内会と町民活動団体の明確な違いは地縁以外にあるだろうか？
- ・町内会は共助であり、自治会である。他の団体とは同じ括りにはならないのではないかと思う。
- ・各町内会、全町内会連合会の目的に自治や共助をもっと入れて、それに合わせて自治基本条例の改正など、相互の動きが必要では？  
車の両輪のようなもので、片方だけがあっても意味がないと思う。
- ・公助のサービスがいいと、共助の必要性が薄れ、メリットを感じないにつながってしまう。（ごみや除雪など）
- ・公助の部分をもう少し共助として町内会へ権限が与えられれば加入率につながってくるかもしれない。

#### ⑤全町内会連合会について

- ・今は連絡協議会であり、独自でなにかを行う団体にはなっていない。
- ・今後、全町内会連合会のあり方も考える必要があるかもしれない。

#### ⑥今後も継続して協議していきたい